

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007
FAX03-3261-5453

2016年6月8日（水）

第630号 本号3頁

2000万署名 今月末までに突破・達成を!

大阪の目標 200万達成を意思統一

大阪憲法会議・共同センター代表者会議

大阪憲法会議・共同センターは6月1日、第53回団体地域代表者会議を開催しました。会議には26団体・12地域から51人が参加しました。会議では、憲法会議・共同センターが集約した2000万署名が168万5178人分に達したことが報告され、参加者は「必ず大阪の目標である200万の署名を達成し、平和の世論を政治変革の力にしよう」と決意を固めあいました。

憲法会議の山田憲司事務局長が報告と提案を行い、「7月の一大政治戦で勝利し、安倍改憲暴走を阻み、憲法を守り生かす政治を実現させよう」と呼びかけました。

討論では、3万人の署名目標を達成した西淀川区の代表が、目標達成へ団体と個人の目標を明確にし、地域への署名ローラー作戦は100回を超えて行ったと紹介し、「すべての団体・職場で集めたのが今回の特徴」と報告しました。うたごえ協議会の代表は「駅頭で歌をうたいながら、コンサート会場でも署名を訴え4100人分まで来ている。何としても5000の目標達成をしたい」と述べました。

日本共産党の清水忠史衆院議員が国会情勢を報告し、「共同の輪を全国・大阪でいっそう広げ、安倍政権打倒・退陣へと追い込んでいこう」と訴えました。

仙台「戦争イヤ」2000万署名次つき

仙台市太白区では地元の日本共産党大野田支部が4月初旬から毎週水曜日を宣伝日に設定し、活動しています。6月1日には6人が参加し、ハンドマイクで「参院選で安倍暴走政治に審判を」と訴え、戦争法廃止の2000万署名を持って回りました。

行動のなかで、参加した女性が80代の女性に2000万署名をお願いすると、「戦争中は勤労学徒で田んぼや畑仕事ばかりさせられた。戦争はイヤだ」と署名しました。外で犬の夕食づくりをしていた男性も手を止めて、二つ返事で署名に応じました。

支部の仲間たちは、何としても全国の2000万署名達成の運動に呼応したいと奮闘しています。

「6・5全国総がかい大行動」各地で開催

全国大学有志の会 40大学600人の参加

安全保障関連法に反対する学者の会は5日、国会正門前の公園前で「全国大学有志の会総決起行動」を開催。40大学の「会」から600人が参加し、会場はいっぱいになりました。

呼びかけ人の広渡清吾・前日本学術会議会長があいさつし、昨年戦争法強行後も会の運動がさらに大きく広がったことを報告。「いよいよ安倍政権に決着をつけるときがきた」と参院選の重要

性を訴えると拍手が起こりました。

続いて、早稲田大学有志の会が「私たちの市民運動は運動会のように楽しく」と語り、棒倒しの棒に例えて安倍政権を倒す決意を表明。「作成した 5000 枚のビラを各地に出向いて配布」(国立天文台関係者有志の会)、「県内 5 万人・県外 4 万 1 千人の避難者に補助を打ち切って帰郷を強要する政権はもうごめん」(福島県大学・短期大学研究者の会)、「全教員に安保法廃止署名を呼びかけたら、過半数が署名してくれた」(明星大学有志の会)、「大学人が連携して学生にも投票を呼びかけよう」(オール明治の会) と、発言が続きました。

シールズ琉球の元山仁士郎さん、シールズの寺田ともかさん、奥田愛基さんが連帯のあいさつ。元山さんが米軍属の女性遺体遺棄事件への痛憤を訴え「日本にとって沖縄ってなんだ」とコールすると、「沖縄ってなんだ」と大きなコールが返りました。

島根 「政治を変えよう!」と 1000 人

松江市で 5 日、「明日を決めるのは私たち～政治を変えよう! 6. 5 島根県民大会」が開催されました。主催はしまね総がかり行動実行委員会。会場には、1000 人を超える人々が参加し、戦争法廃止、立憲主義回復、福島浩彦島根・鳥取選挙区候補を国会へ、の熱気に包まれました。

集会ではフォトジャーナリストの志葉玲氏が「戦場取材から語る民主主義と平和憲法」と題し講演しました。中東地域住民の無権利状態や、航空自衛隊輸送実績の半分以上が米兵だと話し「平和生存権が奪われようとしている。参院選で権利を奪おうとする自民におきゅうを」と訴えました。

その後、弁護士や宗教者、市民団体、住民、政党から 7 人がリレートーク。雲南市の住職多賀哲生氏は「国が豊かに、民が安らかになるのは仏の教えです。悪法廃止、平和な時代が続くよう頑張ろう」と呼びかけました。

また参院候補の福島さんは、「自民党の憲法改悪をどうしても止めたい。平和外交、人道支援を強力に進める平和国家・日本を実現するため先頭に立ち頑張る」と決意を語りました。

鳥取 「県民連合とっとり」結成・キックオフ集会

島根県と一つの参院選挙区の鳥取では 4 日、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める県民連合とっとり」の結成・キックオフ集会が開催されました。会は大学人、弁護士、文化人、宗教者、ママの会、若者の会、経済人などが呼びかけたものです。共同代表は国歳真巨鳥取大学名誉教授、吉田幹男地域デザイン研究所所長、谷口麻有子弁護士、中崎雄一弁護士の 4 名。代表して国歳真巨氏が「安保法制を廃止し、戦争を二度とさせない。そのためにも福島さんに当選していただきたい」とあいさつしました。そして吉田幹男氏が、参加した福島浩彦島根・鳥取選挙区候補に推薦状を手渡しました。

これを受け取った福島氏は「日本は戦争せず、平和国家としての信頼をゆるぎないものにしたい」と決意を語りました。

新潟 1300 人が統一候補勝利めざし集会・デモ

新潟駅南口広場で 5 日、戦争法廃止! 総がかり行動 in 新潟実行委員会と「オールにいがた平和と共生」は、集会を開き、デモ行進しました。この行動には若者ら 1300 人が参加しました。

「オールにいがた」の佐々木寛共同代表が「戦争に突き進む安倍政権を続けさせるわけにはいかない。国民主権と平和を愛する声を上げ続けよう」と呼びかけました。また、連合新潟の牧野茂夫事務局長は「自民に議席を与えてはならない。森ゆうこ野党統一候補勝利で、安倍政治ノ一を突きつけよう」と訴えました。

これらの声に森候補は、「戦争への道、一部の権力者とお金持ちを潤す政治にしてはならない。平和を守る大義のために心ひとつに、勝利をつかもう」と訴えました。

また、佐藤一弥憲法センター代表は「明日の政治を決めるのは私たち。戦争法を廃止し、政治を

変えよう」と語り、日本共産党の渋谷明治県議は「野党が信じあい、協力し合って勝利のために全力を尽くそう」と呼びかけました。さらに、参加した民進党、社民党、新社会党、緑の党新潟の代表も決意を述べました。

岐阜 岐阜県集會に市民ら 200 人が参加

全国総がかり行動に呼応する岐阜県集會が 5 日、岐阜市金（こがね）公園で行われ、市民ら 200 人が参加しました。「戦争をさせない!1000 人委員会」共同代表の高橋弦氏は、アベノミクスの失敗を世界経済のせいにする安倍首相を批判。「参院選は『戦争法廃止』、『野党は共闘』の力で自公政権を倒そう」と挨拶しました。

野党統一候補の必勝をめざす「ピースハートぎふ」代表の河合良房氏は「3つの基本政策（戦争法廃止、立憲主義回復、個人尊厳擁護）の実現、小見山よしはる候補の必勝を」と訴えました。

大きな拍手で迎えられた小見山候補は、「怒りを形にし、安倍政権の暴走にブレーキをかける参院選です。われわれの願いが国政に届くよう全力で勝ち抜きます」と決意を語りました。

川崎市のヘイトスピーチデモ 中止!

川崎市中原区で 5 日、在日コリアンの人たちなどに向けたヘイトスピーチ（差別扇動行為）のデモが行われようとしたましたが、市民数百人の抗議の声を受け、中止になりました。

在日コリアンへの差別をあおるヘイトスピーチを繰り返してきた男性らが、川崎市内で計画したデモが 5 日、出発直後に中止されました。デモ反対を訴える市民ら数百人が参加者を包囲し、警察の説得もあって主催者側が中止しました。

この日午前 9 時ごろ、デモ参加者の集合場所となっていた同市中原区の公園に、デモに抗議する市民らが集まり始めました。11 時ごろ、デモを呼びかけた男性と参加者 10 数人が公園周辺に到着すると、「ヘイトデモ反対」「帰れ」などと中止を訴えました。

これまで繰り返しヘイトデモの被害を受けた同市の在日コリアン 3 世、崔江以子（チェ・カンイジャ）さんは、主催者の男性に「共生」を求める手紙を手渡しました。

そして、午前 11 時過ぎ、デモがスタート。在日コリアンを差別する文章が書かれたプラカードを掲げてデモ隊が約 10 メートル進んだところで、抗議する市民らがデモ隊を取り囲んだため進めなくなり、足止め状態となりました。

居合わせた警察が「デモを実施すると危険な状態になる」として中止するよう説得。午前 11 時 40 分ごろ、男性らは中止を決め、公園周辺を去りました。

崔さんは、デモ中止後、「1 月 31 日（前回のデモ）の絶望が、今日、希望で上書きされました」「対話でもって理解と和解の地平に立って、ヘイトスピーチをやめていただきたい」と呼びかけました。抗議に来た在日 3 世の裴平舜

（ペユ・ピョンスン）さんは「ヘイトは表現の自由ではありません。県警はなぜデモを許可したのか。誰を守りたいのかわかりません」と憤りを語りました。

日本共産党の畑野君枝衆院議員、民進党の有田芳生参院議員、社民党の福島みずほ参院議員らが抗議に駆けつけました。

